

No.292-1969 (定価5円)
毎月2回・1日, 15日発行
昭和26年7月6日第三種郵便物認可
発行所・会津若松市役所
発行人・松本善夫
編集・総務部市長公室広報係

市政だより

3月定例会市議会開かる

市民税の減税策など

四十八議案を提出

昭和四十四年度の会津若松市の予算などを決める、市議会三月定例会は三月七日午後一時から開かれ、会期を二十日間と決めました。この日、高瀬市長は、あらかし次のような施政方針を述べ、一般会計予算二十二億六千九百万円など四十の議案を提出しました。昭和四十四年度各事業別の主な予算については、次号でお知らせします

住民本位の市政づくりを

本年は、市制施行七十周年に当る記念すべき年であり、これを契機に過去を反省し、未来を見極め住民本位の立場からの市政に積極的に取り組む覚悟でございます。

本市の財政は甚だ遺憾ながら硬直性が高く、これを時代の要請に適應できるよ

うに改善することは私に課せられた一大使命でありますので、昭和四十四年度予算編成にあたっては次の点に留意しました。

まず歳入面では、市民税を標準税率の一・四倍から一・三五倍に引き下げようとするものであり、この減



市長の施政方針

税措置により法律減税と併せて三千九百万円の減税を計画いたしました。次に歳出面は、義務的経費の増え方が著るしく、真に市民に奉仕し得る体制を固め冗費節約に努力する考

えです。さらに市民の税外負担の解消の一環として小中学校の学校図書員を市自らの雇用とし、今後も幅を広げて市民の税外負担の解消を考えてまいります。

後継者育成を強化 近代的農業基盤の整備は神指地区において農圃場整備が著々進行しておりま

すが、他地区にも拡大すべく努力を重ねてまいります。次に、後継者育成は、農村青年講座や研修会等を手がかりに育成

市長施政方針 演説から

市の課題の一つであります冬期間の交通確保については、将来の「無雪都市づくり」に備え、地下水の調査を進めたいと考えています。公営住宅百戸を建設。さらに、市民生活上の

工場の誘致と地場産業の振興

指導の強化を考えてゆくとともに、

また土地利用の牧野造成計画の調査を続けるとともに乳牛、肉用牛の飼育振興奨励をはかる一方、造林事業の振興、養蚕の振興にも意を用いたいと思ひます。さらには果樹、野菜、花卉類等の換金園芸作物の振興を図って総合農政に努力を続けて行く考えです。

市街地が無秩序に広がっていくことは、農地が蚕食され農林業の上からも好ましくないことと思ひます。このため、農村部と都市部を調和させ、有機的結合を図り、総合的見地から都市計画を考えて行きたいと思ひます。

道路網の整備 環状線の促進を図ると共に、大町土地区画整理事業を進展させて市街地における交通事情の緩和をはかり、かつ歩道の設置をはじめ交通安全施設の充実を期する所存です。とくに、当

つもりです。ごみ収集を円滑に処理。生活に最も身近なごみ処理の問題は、当面ごみ収集の効率を高めると共に収集の方式を根本的に検討し、円滑な処理を考え、し尿処理については、従来の片押汲取方式を完全に実施するため汲取日数を改善し市民サービスの向上を図る考えです。

次に福祉対策としての乳幼児及び老人対策は、保育所の強化、乳児院の改築など県と緊密な連携を保ちながら進める考えです。

消防については、住宅地域に防火槽、消火栓を増設するとともに、予防消防に力を注ぎ、災害の絶滅を期したいと考えています。

教育施設の充実

マンモス学校の問題は、学区の再編成を完了し当面の解決策を講じ、鶴城小屋内体育館の建設など施設を充実したいと思ひます。待望久しかった会津図書館の完成を間近に控え会津地方の中心図書館としての機能を発揮し市民文化の向上に大きく寄与出来るものと思ひます。また県の協力を得て県営体育館の建設促進に努力を注ぎ行きたいと思ひます。

第四は地場産業の近代化と観光対策です。さきに進出をみた近代産業の誘致工場と地場産業との有機的結合を図り、地元産業の近代化を推進してその振興に努めると共に、当市に適した工場誘致のため「工場誘致委員会」とも言うべき機関を常設し、第二次産業の伸展を期したいと思ひます。これと共に公害対策として公害対策連絡会議を発足させて会津の美しい風土をそこなわぬようにしたいと思ひます。

本市主要産品の市場開拓、販路拡張に鋭意努力を重ね、特に総合青果物市場生鮮魚類市場の問題もあわせて検討を注ぎつけてまいりたいと思ひます。観光については、まず会津まつりを住民と観光客の繁栄を考慮し時期を八月にくりあげました。また、猪苗代湖を中心とした会津全域にわたる観光の広域化を考えていく

5月から操業開始の予定

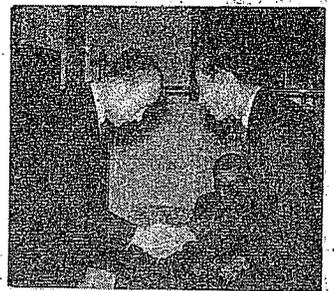
宮崎電線会津若松工場

門田・面川に建設、市と調印

市内門田町面川に進出する宮崎電線工業株式会社。本社東京都大田区大森北三丁目十三の一、宮崎重樹社長は、二月二十八日、今長修同社専務が市役所を訪れ、高瀬市長と敷地買収の調印をしました。写真

宮崎電線は、昭和三十一年三月創業で資本金千二百万円。昨年の商実績は八億円、今年度は十五億円をめざす成長企業で、高周波ケーブル、一般ビニール電線テレビの難聴地域解消のための共同聴視施設(有線)や近い将来、福島県にもできる予定のUHFテレビ局の電波を普通の受信機で見るとの専門メーカーです。

門田町面川地内の門田小



面川分校跡に建設される会津若松工場の第一次工場は無柱式の鉄筋建築千八百二十平方メートルと事務所など二百二十八・六平方メートルで総建設費は一億二千万円。五月初旬から操業を始める予定です。

会津若松工場での製品はビニール、ポリエチレンによる電線の被覆作業などです。

まったく公害などの心配もないオートメーション工程がとられます。従業員は八割を男子で占めるのが特色で、青少年の県外流出を防ぐためにも、男子の地元就業が期待されます。

国道一一一号线に面する同工場は、敷き地を九千五百八十一・二平方メートル確保しており、将来は電線部門を会津若松工場に集中する計画とのことであり、同工場の当初月産は五千万円の予定です。

なおLPGガス用調整器メーカーの富士産業株式会社も、本市への進出が本決りとなりました。会津工場は会津漆器工場団地の隣りに建設される予定になっています。

毎週お花をプレゼント

佐藤さんに感謝状贈る



消防署でお花を活ける佐藤さん

三月七日は消防記念日。市消防本部では、この日午前九時半から市民会館で式典を挙行し、消防庁長官表彰の伝達や東山町一ノ渡戸少年防火会などの消防協力者など四団体、十一分団、個人六十四人を表彰しました。

受賞者の中に、毎週一回消防署と西消防出張所を訪れてお花を生けている人がいます。

この人は、市内城西町二一四五、佐藤ひで子さん(三十九歳)で、松英という花号を持つ童生派家元教授です。佐藤さんは、年々増える火災に対処している署員の方々の疲れを、お花に

よって少しでもいやされたらと、四十二年七月から毎週一回必ず消防署と西出張所を訪れ、無償で花びんを生けています。消防署ではこの善意に対して、今回感謝状を贈ったものです。

佐藤さんは「感謝状なんて……、本当に恐縮しています。消防署に出入りするようになって、署員の方々の機敏な動作を知り、たのしく感じております。私たち主婦は、もともと火の元に注意しなければと思い、外出する際は、必ずストロブなどをよくたしかめるようになりまし」と語っています。

まいったく公害などの心配もないオートメーション工程がとられます。従業員は八割を男子で占めるのが特色で、青少年の県外流出を防ぐためにも、男子の地元就業が期待されます。

国道一一一号线に面する同工場は、敷き地を九千五百八十一・二平方メートル確保しており、将来は電線部門を会津若松工場に集中する計画とのことであり、同工場の当初月産は五千万円の予定です。

なおLPGガス用調整器メーカーの富士産業株式会社も、本市への進出が本決りとなりました。会津工場は会津漆器工場団地の隣りに建設される予定になっています。

会津まつり

理事会で繰り上げ決まる

会津まつり協会(会長高瀬市長)は、二月二十六日午前九時半から会津若松商工会館で理事会を開き、この日から会津まつりを一カ月繰り上げて八月二十二、二十三、二十四日の三日間実施することを決めました。

二月二十四日の会津まつり企画委員会(東条茂八委員長)からの答申に基づいて協議し、決定したもので一カ月繰り上げの理由としては、①秋の農繁期を避ける。②落城の九月二十三日でなく出陣の八月に合わせる。③東北各地のまつりと歩調を合わせ、観光客を誘致する。④外来客の宿泊など受け入れ体制の万全を期す。などによるものです。

くわしい行事日程は後ほどお知らせしますが、ことしの主な内容をみてみますと、会津地方にうけつがれている民俗芸能を公開し保存と育成を図る民俗芸能大会、戊辰戦役や会津の特色を出す内容の場面を多く取り入れた仮装ダンスコンクール、まつりのメインイベント、白虎行列は最終日の二十四日に行ないます。そして一万人の盆踊りも三日間くりひろげられます。まつりばやしなど動的なものに加える計画です。

市民のみならず、一カ月繰り上げ実施の趣旨をご理解され、市民総ぐるみのまつりムードづくりにご協力ください。

二十店を診断

店舗改造のため

市商工課と会津若松市商店街連合会では、三月一日、二日の二日間、市内二十店の店舗改装改造の巡回診断を実施しました。この診断は、商店街連合会が市内の商店に希望者を呼びかけて実施したものです。

診断には、東京にある日本店舗設計家協会正会員の山本由紀夫氏ほか四人があたりました。店の業種や環境に応じて診断し、商品の飾りつけなどについても助言しました。

まいったく公害などの心配もないオートメーション工程がとられます。従業員は八割を男子で占めるのが特色で、青少年の県外流出を防ぐためにも、男子の地元就業が期待されます。

国道一一一号线に面する同工場は、敷き地を九千五百八十一・二平方メートル確保しており、将来は電線部門を会津若松工場に集中する計画とのことであり、同工場の当初月産は五千万円の予定です。

なおLPGガス用調整器メーカーの富士産業株式会社も、本市への進出が本決りとなりました。会津工場は会津漆器工場団地の隣りに建設される予定になっています。



大型車の通行を規制

後之分、下大和町通り

学童を交通事故から守ろうと、地元の方々や各関係機関から大型車の通行規制を強く要望されてきました。が、三月十日から実施になりましたのでご協力をお願いします。

- ▽規制道路①後之分通り（駅前調査派出所裏）城北小前（七日町交差点）②下大和町通り（石万石材店）平野屋衣服店前交差点
- ▽規制区分①大型貨物自動車

児童の交通事故をなくそう

入学時にはつき添って

多い下校後の事故

「こどものしつけは家庭から、交通道徳も家庭から」をスローガンに学童を交通事故から守るつどいが開かれ、前号でお知らせしましたが児童の安全は家庭に待つところが大きいようです。

- ① こどものしつけは家庭から、交通道徳も家庭から
- ② 登下校時の注意事項を家庭会議などで具体的に話しあい、習慣づけをする。
- ③ 保護者は、自分の間学童につき添い右側通行、安全横断などについて指導し、ひとり正しい通行ができるようにする。
- ④ 児童のひとり歩き路上のうき、車の前後横断、とび出しなど危険な行動に対して、ひとこと声をかけ、事故の未然防止をはかる。
- ⑤ 起床時刻は

学童（バスなどの乗合は除く、車輛積載量五トン以上の車）②大型特殊自動車（

三街路の新設で

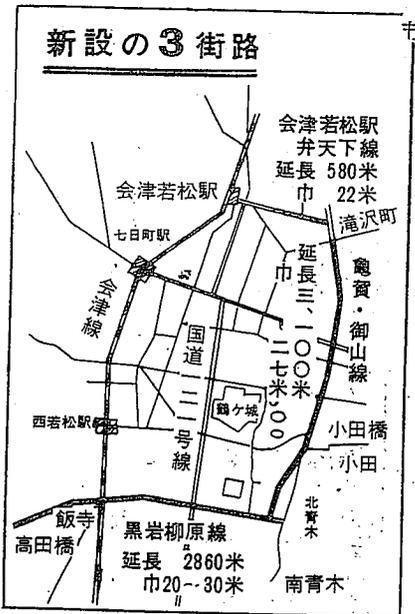
土地利用が制限されます

昨年（昭和四十三年）八月一日付の市政だよりでお知らせしましたとおり、会津若松市に新たに三本の街

路が新設されます。（福島県報昭和四十三年七月二日付指定）
この街路は国道四十九号線からわかれて、会津若松市街の東側と南側をかこむ街路で、飛躍的發展を願う

福島県告示第七百九号
建築基準法（昭和二十五年法律第二百一十号）第四十二条第一項第四号の規定による道路として、次のとおり指定する。
昭和四十三年七月二日
福島県知事 木村守江

街路番号	街路名称	事業予定区間	事業予定幅員
会津若松計画第一等大路第三類第一号線	会津若松駅前天下線	起点から約三三〇メートルを終った地点から延長約五八〇メートルの区間	二二メートル
会津若松都市計画第一等大路第三類第三号線	龜賀線	起点から約二七〇メートルを終った地点から延長約三二〇メートルの区間	二七メートル
会津若松都市計画第一等大路第三類第三号線	御山線	起点から約三二〇メートルを終った地点から延長約三二〇メートルの区間	二〇メートル
会津若松都市計画第一等大路第三類第三号線	黒岩線	起点から延長約二八〇メートルの区間	三二メートル
会津若松都市計画第一等大路第三類第三号線	柳原線	起点から延長約二八〇メートルの区間	三二メートル



本市にとって画期的な事業です。
この三本の街路は、都市計画法によって、今後新設の事業計画のある街路ですから、この街路に建築物を建築し、または敷地を造成することができません。もしこの三本の街路に、建築

物などの計画がある場合、または、現に一部計画を進めている方や、この新設街路内に土地および、建築物を所有しておられる方は至急市の都市計画課又は、建築課にお問い合わせください。そのまま計画を進めると、違反することになります。
なお、この新しい三本の街路を含め現在建築制限を受けている都市計画街路および指定を受けている用途地域（住居地域、商業地域、準工業地域、準防火地域、風致地域など）がありますので、計画を立てる前に、法の規定に適合しているかどうか、都市計画課、土木課、又は建築課にご相談ください。
建築確認は、県の出先機関である若松土木事務所（東北会津庁舎内）を通じ、県の審査を経てその結果が申請者に文書で通知されます。

ご利用ください

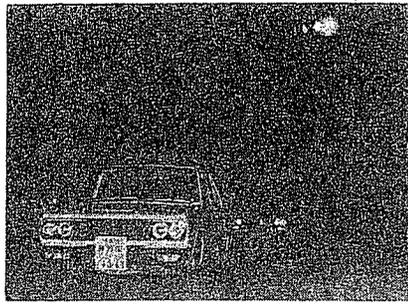
中小企業年度末特別融資

福島県信用保証協会では昭和43年度の中小企業年度末特別融資のための保証を次の要領で実施中です。

特にわくを設けず積極的に需要に応じますのでご利用ください。

- ◇協力金融機関銀行、相互銀行、信用金庫、信用組合、国民金融公庫、商工組合中央金庫、その他約定締結の金融機関
- ◇受付場所①前記協力金融機関②協会本所（福島）支所（会津若松、郡山、白河、いわき、相双）、連絡所（喜多方、須賀川、相馬の各商工会議所内）
- ◇申し込み受付3月31日まで
- ◇資金使途 年度末決済資金であること。
- ◇貸付期間 6カ年以内
- ◇貸付利率・信用保証料①貸付利率は金融機関所定利率（協会保証付きのものは格安となります）②信用保証料は月率1厘2毛3糸（日歩4厘1毛）
- ◇貸付金額1申込人につき3百万円以内とする

この要領による申し込みは、借入申込書に（朱）と朱書すること。



いよいよナイター教習 4月から 市営自動車学校

市営自動車学校では、今まで積雪などによる不便から夜間教習を中止していましたが、教習者のみならずから強要望により四月一日から開始します。お知らせします。

好きな車・指導員が選べます

国民健康保険が施行されて、こととして十周年となり三月二十八日、午後二時から市民館で記念式典が行なわれますが、現在使用している国民健康保険の被保

切り替えの手続きを

国保の被保険者証

除者証は、今月三十一日有効期限がきれます。市では、新しい被保険者証の切り替えを今月二十日ころから行ないます。次のことに注意してください。

- ①支所、連絡所管内は、各区長さんを通じて切り替えをします。その他の地区は、次の日程により市役所保険衛生課で行ないます（土曜・日曜も実施）。
- ②新しい被保険者証は、旧保険証と引き替えに配付されます。目下病院などにあずけてある方は、すぐにお手元に戻しておいてください。
- ③現在使用している被保険者証に記載されている内容と家族構成や資格に相違がある場合は、市保険衛生課または支所で、切り替え前に訂正してください。

もなく、また、好きな車種好きな指導員を自分で選べるため教習効果が高まり、比較的少ない教程で卒業できるとみなさんから喜ばれています。

午前十一時半まで）に納めますと、当日午前八時十五分から電話などで配車を受け付けます。これは入校受付番号に関係なく先着順に受け付けられます。教習時間は、午後五時半から午後八時までで、七百ワットの水銀灯二十四個による照明で、安心して運転ができます。また、マイクロボスも教習終了にあわせて最後に駆まで運行します。

有利な公安委員会の出張試験場です。会津若松市内に住んでいる方は入校申込料が免除になります。また、県公安委員会の定期出張試験場になっていますので月四回の受験チャンスがあります。サービス向上、より優秀な運転者の養成に今後も努力します。市営自動車学校へ気軽にお出でくださるようお待ちしております。

市民と観光の夕

3月29日（土）

午後5時半から市民会館



会津若松市と会津若松観光協会では、観光功労者表彰と芸能人によるアトラクションを行ないます。

- 地元アトラクション——会津民謡協会、東山・若松声ノ牧芸妓組合・会津バス
 - 歌謡と芸能——（歌）羽山和夫、照千代、加川ヒロミ（踊り）東京バイオレットミスターズ（楽団）高橋明美とスイングシラブル（コミックトリオ）空ミタカ、春日イナ、机あきら
- 入場無料（整理券は観光企業課にあります）



家庭の健康

その土台は

結核 検診から



希望者を受付ます

成人病予防検診

最近、死亡率の首位を占める成人病は、早期発見が最も大切であるといわれています。この予防対策の一つとして一回目の県の検診車が四月二十二日から二十五日まで本市に来ます。受診希望者は四月八日まで市保険衛生課、支所連絡所へお申し込みください。

◇検診日程 ▽四月二十

二日永和小学校▽二十三日 神指小学校▽二十四日門田公民館▽二十五日一箕公民館(時間はいずれも午前九時から十一時まで)

◇検診内容 胃間接撮影 血圧測定、心電図測定

◇手数料 五百八十円

ただし、生活保護法による被扶養者は、福祉事務所長の証明書があれば無料

必ず受けましょう

ツベルクリン・BCG

市保険衛生課では、四月一日から結核予防のためツベルクリンとBCGの予防接種を行います。必ず受けましょう。

(ツ反陰性、疑陽性の方)

去る四十四年二月七日に五兆円を突破した郵便貯金は、わが国の国民貯蓄の九パーセント強に当る大きなものでひとつの貯蓄機関としてこの額に達したのは、郵便貯

越冬害虫を駆除

市保険衛生課では、三月六日から越冬害虫の駆除を行なっています。薬剤は三種混合油剤です。駆除希望者は市保険衛生課、支所、連絡所にお申し込みください。

海外協力隊員

日本青年海外協力隊事務局(東京都渋谷区広尾四一―二―二四)では、昭和四十四年度第一次派遣隊員を次の要領で募集しています。

◇資格 満二十歳以上の日本の青年男女で技術、技

五兆円を突破

郵便貯金

金が初めてのことです。このような巨額な郵便貯金は、すべて政府の資金運用部を通じて、国の財政投融资計画にしたがって運用され、道路、住宅、学校の建設など国民経済の発展、国民生活の向上に役立っています。

郵便物

9×14以上が

会津若松市内各郵便局においてもたいた、年度末郵便貯金の増強運動を展開しております。どうぞご利用ください。

郵便番号は住所の一部

昨年七月、郵便番号制がスタートして半年を経過しました。現在東北六県の平均郵便番号記載率は七十パーセント台、若松郵便局引受のものは八十パーセント台でこの番号区分が本当に効果あがるには、記載率が九十パーセントを超えるこ

能を有する者
◇願書締切 三月三十一日

◇選考試験日 四月下旬
◇募集人員 ①インド十三名②ラオス十三名③フィリピン十五名④タンザニア三十九名⑤モロッコ八名⑥エル・サルバドル三名

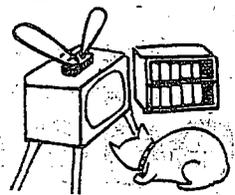
◇募集対象業種 市農政課へ照会のこと。

とが必要で、住所録、顧客名簿などに郵便番号を記載して、郵便番号を住所の一部として理解し、あて先にも、差出す方にも郵便番号を書くようお願いいたします

昭和四十一年七月の郵便法改正により余り小さいものは郵便で出すことができません。いままでは、最小の規格が七センチ×十二センチでしたが、現在は九センチ×十四センチとなっています。九センチ×十四センチの規格より小さいものを郵便物としてお出しになるには、六センチ×十センチ以上の名札をつけて頂かなくてはなりません。

いろいろな皆さんにはご不便やご無理をかけますが以上の点にご注意のうえ、皆さんの郵便としてご利用くださいますようお願いいたします。

テレビの上手な利用を



日本にはいま、二千万台のテレビがあつて、国民一人一日のテレビ視聴時間は平均約三時間と云われております。

このようにテレビは私たちの生活に深く根をおろしています。テレビは一方的に放映するだけであつて、見過したり、聞きもらしたり、疑問をもつてもそれに答えてくれません。そこでテレビの下や、脇に小さいな書棚を設けておいて、そこに全科もの、地名、人名、その他の辞典を備えておいて、疑問をもつたりした時に直ぐ調べる習慣をつけたらと思ひます。

テレビを見ていて書齋に調べにゆくことは仲々できないことですが、テレビの近くにあれば辞書を引く訓練にもなり、楽しみながら知識を深めるという利点もありますので「テレビの下の書棚」を工夫なさったらいかがでしょうか。

みんなでテレビの上手な利用を考えましょう。